

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している。	●		経営理念及び経営目標を明文化し、ホームページ、パンフレットなどに掲示し社内研修などで共有している。								8	9										17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令順守の重要性につき、社内規定に明文化し従業員の、社員に周知している。外部の研修に参加し、レポート作成したものを共有している。																	16			
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		担当を設置し、環境目標の設定し実現するために取り組んでいる。																		16		
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		行政機関との定期的な情報交換を行い、自社の活動が問題がないか確認し対応している。																		16	17	
	5	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	CSRの考えに基づき、企業活動が社会に対し、与えるべき責任について対応している。																		16		
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	行政主催の災害研修に参加し、知識を学び行動を起こせるように準備をしている。									9		11			13.1				16	17	
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	後継者の育成に取り組んでいる。									8	9									17	
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		法令研修に参加し、不正な競争に参加しないための情報を共有している。																		16.5		
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許、商標侵害を起こさないように専門家からの助言をもらい社内に周知している。							8.2	8.3	9											
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		取り扱う情報に対し適正な管理をし、リスクヘッジを行っている。																		16		
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	取引先等を含め、関係各所との情報共有を行い、環境に対する悪影響について対策している。					5					8		10		12	13	14	15	16	17	
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2				5					8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内規定に明文化し、そのような行為があった場合に適切に対応できる体制をとっている。				4.3	5.1				8.5									16.1	16.2	16.7
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		働き方改革に基づき、有給取得、育休の推進、残業抑制に取り組んでいる。				3	5.5				8.5		10.3									
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		定期的に健康診断を実施し、業務中の事故がないように安全確認、機器の点検を行っている。								3		8.8										
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材 (女性、外国人、障がい者、高齢者等) が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		高齢者雇用の再雇用制度や若年者の雇用促進を行っている。				4.4	5.1					8.5		10.2	10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		定期的にキャリアアップ面談や勉強会を開催し、外部の研修に積極的に参加している。					4	5.5					8	9								

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 大亜)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一賃金同一労働ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3										
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		社員全員の健康診断を年1回提供し、再診検査対象者のフォローアップを実施している。			3					8												
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	ドローンや地上型レーザースキャナーを活用し、新技術の導入やICT施工に取り組んでいる。								8	9.1		11	12								
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●	「かごしま子育て応援企業」に登録			3	4	5				8		10									
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		適正処理事業者に委託し厳格に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力や水道及び燃料の使用量を把握し、削減に取り組んでいる。								7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		EV、HV自動車の導入、エアコンの設定温度を決定し、不要な電気は消灯。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		印刷用紙は再生紙や裏紙の使用をし、環境に配慮した製品を購入するように努めている。										9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		環境に配慮した材料、製品を使用し、生物多様性の保全に努めている。						6.6									14	15				
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ペーパーレス化及び裏紙を使用するなど、資源の再利用に取り組んでいる。						6.3				9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15				
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。	●		自社の水の使用状況を把握し、使用量目標を掲げの削減に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●					3.9			6	7						12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●															12.6						
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・LED照明の導入により、省エネルギーやCO2削減など、環境負荷の低減を図っている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					13.1 13.3					
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●															12.2	13	14	15			
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●								6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15				

